



DATA BOARD 17

- ①三重県伊勢市宇治浦田1丁目、宇治中之切町、宇治今在家町地内
- ②延長：約800m、幅員：約6.6m
- ④御影石ほか



●ふるさとを紹介する道

「おはらい町通り」は、伊勢神宮の内宮へ通じる参道で、沿道には伊勢特有といわれる切り妻・妻入りの建築様式の街並みが続いている。こうした街並みの保全と再生を図っていくために、内宮門前町再開発委員会が結成されている。

この「石畳の道」は、三重県と伊勢市の共同事業によって整備が行われたもので、伊勢市の街路景観形成のコンセプトである、生なりのアーバンデザインに基づいて、御影石を使用して整備を図ったものである。

舗装デザインは、街並み景観の魅力を引き出し、街路空間に視覚的に突出しないように配慮し、車道部は黒系、歩道部は灰色系の御影石を使用している。また、歩行者が滑らないように表面をピシヤン仕上げとしている。